

## 保証と修理サービス

- 保証期間は、お買い上げの日から1年間とします。
- 万一、故障の場合は、お買い上げのお店又は当社営業所にご連絡ください。保証期間中は無償修理致します。
- 次の場合は保証期間中でもお客様のご負担(有償)になります。
  - ・取扱説明書の注意事項を守られなかったことによる故障および損傷。
  - ・お客様の取扱上の不注意による故障および損傷。
  - ・消耗品の交換・修理。
  - ・指定外の動力源(電圧、周波数、燃料他)の使用又は天災、地変(火災、地震、水害、塩害、落雷、公害など)による故障および損傷。
  - ・純正部品以外の部品が使用されている場合。
  - ・当社指定の修理店以外による修理がされている場合。
  - ・お客様により、本機の改造がなされている場合。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only in Japan.
- 製品の不具合による、生産補償等の二次的損失の補償は一切いたしません。

## ◆修理サービスについて

修理を依頼されるときは

- 修理はお買い上げの販売店又は当社営業所にご相談ください。  
この時にお買い上げの商品の形式名およびお買い上げの時期をお知らせください。
- 保証期間経過後の修理は、修理により機能が維持できる場合、お客様のご要望により有料で修理いたします。
- 詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。  
その他ご不明な点はお近くの当社営業所へお気軽にお問い合わせください。

製品に関するお問い合わせ・修理・ご意見・ご希望などございましたら、当社営業所までご連絡ください。

## アネスト岩田キャンベル株式会社

小山営業所 〒323-0034 栃木県小山市神鳥谷1-17-26 TEL0285-30-3433 FAX0285-22-8009  
 東京営業所 〒223-8501 神奈川県横浜市港北区新吉田町3176 TEL045-591-1108 FAX045-594-1931  
 大阪営業所 〒553-0001 大阪府大阪市福島区海老江6-6-4 TEL06-6451-9620 FAX06-6451-9621

## 取扱い説明書

モデル TL9847



## ミニラチェットレンチ



- 商品の運転、修理、保管、組立て等を行う前に必ず取扱い説明書をお読み下さい。
- すべての安全に関するご案内をお守りいただき、安全にご使用下さい。
- 取扱いの指示に従わない場合、人的な傷害や所有物の損傷の原因となります。
- この取扱い説明書は、いつでも参照できるように、保管しておいて下さい。

### ■商品の特長

本商品は、ボルト・ナットの締付け、取外し用に開発されたエアーツールです。

### ■開梱時の確認

この商品を開梱する際、輸送途中に損傷を受けていないか注意して調べて下さい。

◇ 梱包内容

現品	ミニラチェットレンチ	1台
付属品	取扱説明書	1冊
	クイックジョイント(プラグ)R1/4 (PT1/4 オス)	1ヶ

### ■各部の名称

TL9847

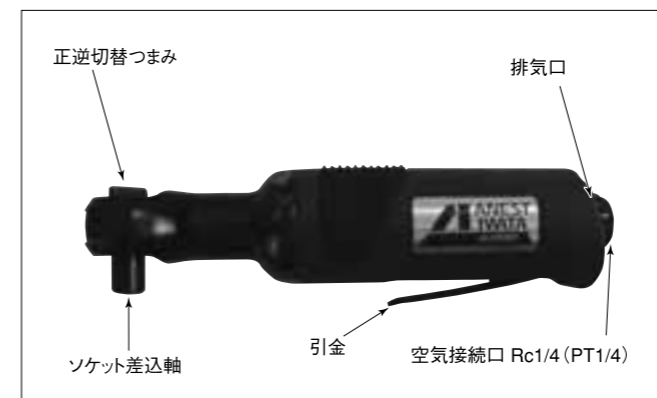


図1 各部名称

### ■安全に関する一般的なご案内

この商品は、高圧力を使用しますので、下記の安全に関する予防処置は、他に定められた安全規則と共に必ず実施して下さい。

<b>▲危険</b>	警告の内容を怠った場合、人が死亡又は重傷を負う危険が切迫して生ずることが想定されることを示します。
<b>▲警告</b>	警告の内容を怠った場合、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定されることを示します。
<b>▲注意</b>	注意の内容を怠った場合、人が傷害を負う可能性、または物的損害の発生する可能性が想定されることを示します。

### ▲注意

以下の安全な作業に関する内容を、良く理解された人のみがこの商品をご使用下さい。

- ・この商品の取扱い説明書を注意深くお読み下さい。当商品の正しい使用方法を完全に理解するようお願い致します。
- ・ミニラチェットレンチの最高使用圧力は、0.59MPa (6.0kgf/cm<sup>2</sup>)です。この圧力を超えないようにして下さい。この圧力を超えて使用した場合は、エアーツールの寿命を短くします。
- ・エアーツールをご使用の際は、貴金属類は身につけず、作業環境に応じた安全メガネや作業服等の保護具を必ず着用して下さい。
- ・たるみのある服、ネックレスやネクタイ等を着用しての作業、長い髪を垂らしたままでの作業は絶対にしないで下さい。これらは駆動部に巻き込まれ怪我をする恐れがあります。
- ・エアーツールは絶対に自分自身や他の人に向けないで下さい。作業時以外は引金を引かないで下さい。
- ・作業の中断や終了、メンテナンスの際は、エアーツールを必ず外して下さい。
- ・作業物は常にしっかり固定された状態にしてください。固定されていないとミニラチェットレンチの回転と同時に回り出す可能性があり危険です。
- ・エアーツールの改造は絶対に行わないで下さい。

### ▲警告

- ・手工具用のソケットは使用しないでください。使用中に割れ、思わぬ事故につながります。

**■ 運転準備**

**【エアホース】**  
 図2はエアホースの接続方法です。  
 振動によりエアホースが外れることがありますので、安全の為、リーダーホースの使用を推奨します。  
 口径の小さいジョイントやエアホースの使用は、圧力低下やエア工具の能力低下を引き起こします。本商品の力を最大限に発揮されるためにはホースの内径は10mmで接続ネジは1/4インチが最良です。ホース内径φ6.5mm、長さ10mでも使用は可能です。50m以上のホースを使用する場合は、内径12mmのホースをご使用下さい。

**▲ 警告**

- ・エアホースは、損傷や破損がないようにして下さい。ご使用前にエアホースと接続部に異常がないか確認して下さい。
- ・エアホースを接続したまま、エア工具を持ち運ばないで下さい。また、ホースを引っ張りエア工具やコンプレッサーを移動しないで下さい。
- ・エアホースは、熱・オイル・鋭角物に近づけないで下さい。損傷等したエアホースは速やかに交換して下さい。

**【使用空気圧力の設定】**

使用空気圧力を0.59MPa(6kgf/cm<sup>2</sup>)以下になるように設定して下さい。

**【給油】**

適切な給油は所有者の責任です。  
 エア工具は正しく給油していないと工具の寿命は間違いなく縮まり、商品に対する保証も無効となります。

**▲ 注意**

- ・このミニラチェットレンチは、実作業の前後に給油が必要です。
- ・エアツールオイルは、空気接続口より補給して下さい。給油するオイルは、SAE#10W 相当品、ISOVG#32、タービン油#90 を推奨致します。

**【エアモーターへの給油方法】**

1. 空気接続口にあるキャップを外してください。
2. 空気接続口にジョイントを接続してください。
3. 空気接続口を上向きにしてください。
4. 引金を引き、空気接続口から数滴オイルを入れて下さい。
5. ミニラチェットレンチの空気接続口にエアホースを接続し、タオル等で排気口をふさいで下さい
6. 引金を引き、ミニラチェットレンチを7～10秒運転して下さい。運転を開始すると排気口より余分なオイルが排出されます。

**▲ 注意**

- ・エアモーターは1日2～3回、給油しなければなりません。
- ・給油する時は、必ずミニラチェットレンチからエアホースを外して下さい。
- ・エア工具にオイルを給油した直後の運転は、2～3秒間、排気口より余分なオイルが排出されます。給油直後の運転は、タオル等で排気口を覆って下さい。覆わない場合は、オイルが飛び散り、重大な傷害やオイルによる汚染の原因となります。
- ・運転の際、タオル等が駆動部に巻き込まれないように充分注意して下さい。

**【正転逆転の切替】**

本商品は、正逆切替つまみにより正転と逆転の切替が可能です。

**■ 運 転**

**【作業方法】**

1. 加工物を万力等でしっかりと固定して下さい。
2. エアモーターに給油を行ってください。  
※エアモーターへの給油方法参照
3. ボルトやナットのサイズに合わせ、ソケット差込軸にソケットをしっかりと固定してください。
4. エアホースを接続して下さい。
5. ボルト、またはナットにソケットをしっかりと差し込み、引金を引いて下さい。
6. 作業終了後は、エアモーターに給油を行ってください。

**▲ 警告**

- ・ミニラチェットレンチは、手工具ではありません。手工具のようにボルトやナットを増し締めしたり、緩めたりしないで下さい。破損の原因となります。
- ・ミニラチェットにエアホースを接続する時は、引金を引かないで下さい。
- ・最高使用圧力を超えて使用しないで下さい。

**▲ 注意**

- ・サイズの合わないソケットを使用するとボルトやナットの頭をつぶしてしまい、取外すことができなくなります。必ずソケットサイズを確認して下さい。
- ・作業中はミニラチェットレンチをしっかりと持って作業して下さい。

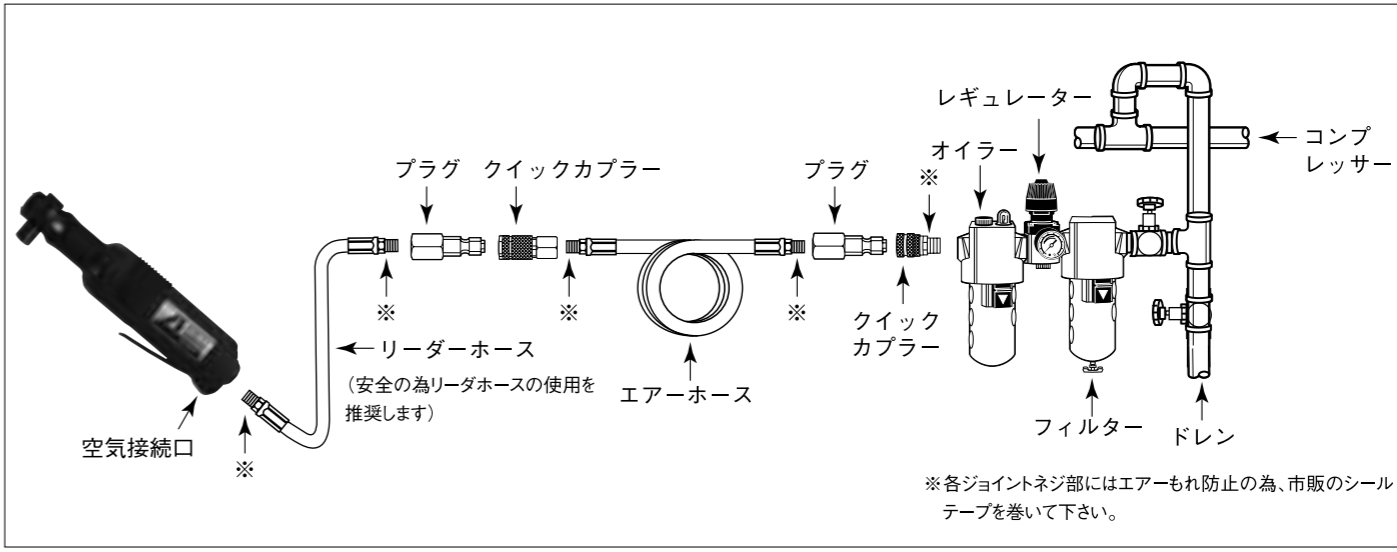


図2 接続例

型 式	ソケット差込み角 mm	能力ボルト	N-m	無負荷回転数 min <sup>-1</sup> (rpm)	質 量 (kg)	本付寸法 L×W×Hmm
TL9847	9.5	M10	34	280	0.53	170×38×44

**主な故障原因と対策**

故障・原因	原因	対策
工具の作動が遅いもしくは作動しない	1. 工具内部のカーボンやゴミ・異物のつまり 2. 給油不足 3. 空気圧力が低い 4. ジョイント部からのエアもれ 5. 圧力降下	1. SAE#10相当のオイルと灯油の混合液を流入し、異物を洗い流す。 2. この取扱説明書の給油手順に従って工具に給油して下さい。 3. A) 引金を最大に引いて下さい。 B) コンプレッサーからの減圧弁を、工具をから回しさせた状態で最大に設定して下さい。※0.59MPa(6kgf/cm <sup>2</sup> )まで 4. もれ箇所を見つけ、ジョイント部にシールテープを巻き、しっかりと締めて下さい。 5. A) ホースが適切な内径かどうか確認して下さい。長いホースや、多量のエアを消費する工具を使用する場合、内径10ミリもしくはホースの長さにより、さらに大きい口径のホースが必要です。 B) 1本の元ホースから、何本もクイックカプラーで分岐されたホースを使用しないで下さい。さらに圧力降下がすみ、工具の能力低下につながります。エアホースは、分岐せずコンプレッサーや工具に直接接続して下さい。
工具から水分が吹き出る	1. 空気タンクの水 2. エア配管やホース中の水	1. 空気タンクのドレンを抜いて下さい。工具にオイルを給油し水がでないようになるまで注油と運転を繰り返して下さい。 2. A) 水分分離器または空気洗浄機を取付けて下さい。 注:水分分離器は、分離能力向上のため周囲温度の低い場所に設置して下さい。また、水分分離器・空気洗浄機はコンプレッサーからできるだけ離して設置して下さい。 B) 冷凍式エアドライアを接続して下さい。